**災害から命を守るため「備え」を考えましょう！～自らの命は自らが守る～**問い合わせ 防災安全課危機防災担当　電話23-5144

　近年は、各地に甚大な被害をもたらす自然災害が多く発生しています。

　令和4年3月16日福島県沖を震源とする地震では、古川・松山・田尻地域で震度6弱、三本木・鹿島台地域で震度5強、岩出山・鳴子温泉地域で震度4を観測し、特に、松山・鹿島台・田尻地域で、水道施設の被害が大きく、全面復旧するまで数日間の断水が続きました。

**避難行動を確認**

　避難情報は5段階で表し、避難のタイミングを明確化しています。

　事前に避難先や水、食料品などの自宅の備蓄状況を確認しておくことが大切です。

　災害の危険が迫ったときは「自分は大丈夫！」などとは思わず、余裕を持って避難行動がとれるよう、日頃から準備をしておきましょう。

**避難所での感染症対策**

　避難所の多くは、密集した空間での集団生活になり、さまざまな感染症へのリスクが高まるため、注意が必要です。必要なものは可能な限り持参しましょう。

**令和4年3月16日福島県沖を震源とする地震 市内の被害状況（5月12日現在 一部抜粋）**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 区分 | | 件数 |
| 避難所 | 人数（最多） | 13 |
| 人的被害 | 重症 | 1 |
| 軽症 | 4 |
| 住家 | 全壊 | 1 |
| 中規模半壊 | 2 |
| 半壊・準半壊・一部損壊 | 1015 |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 区分 | | 件数 |
| 公共施設 | 学校教育 | 30 |
| 社会教育 | 37 |
| 保育所・児童センター | 12 |
| 農業関連 | 作業場・倉庫等 | 12 |
| 観光関連 | 観光施設 | 1 |
| 温泉施設 | 1 |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 区分 | | 件数 |
| 道路 | 通行止め | 7 |
| 隆起・陥没等 | 145 |
| 公共交通機関 | | 3 |
| その他 | 漏水 | 15 |
| その他の被害 | 62 |
| 停電 | 停電世帯数（最大） | 7800 |

**適時適切な避難のために　避難情報を知ろう**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 警戒レベル5 | 災害発生または  切迫 | すでに災害が発生している状況であり、命を守るための最善の行動をとらなければなりません。  ※必ず発令されるものではありません。 |
| 緊急安全確保 |
| 警戒レベル4までに必ず避難しましょう | | |
| 警戒レベル4 | 災害の恐れ高い | 指定緊急避難場所などへの避難行動を開始しなければなりません。  　土砂災害などが発生する恐れが極めて高い状況です。公的な避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や、自宅内のより安全な場所に避難しましょう。 |
| 避難指示 |
| 警戒レベル3 | 災害の恐れあり | 高齢者や乳幼児、障がい者など、避難に時間を要する人と、その支援者は避難行動を開始しなければならない段階です。それ以外の人は避難の準備をしたり、危険を感じたら自主的に避難する段階です。 |
| 高齢者等避難 |
| 警戒レベル2 | 気象状況悪化 | ハザードマップなどで避難場所、避難経路などの再確認や、避難情報の把握手段の再確認をし、自らの避難行動を確認しましょう。 |
| 洪水注意報  大雨注意報  など |
| 警戒レベル1 | 今後気象状況  悪化の恐れ | 防災気象情報などの最新情報に注意して、災害への心構えを高めましょう。 |
| 早期注意情報 |
| ※レベル1～2は気象庁が発表し、レベル3～5は市が発令します。また、各種情報は、警戒レベル1から5の順番で発表されるとは限りません。状況が急変することもあります。 | | |

避難とは、単に避難所へ移動することではなく、「難」を「避」ける、次の行動です。

①指定避難所・避難場所への移動

②安全な場所への移動（公園、親戚や友人の家など）

③自宅の2階や近隣の高い建物などへの移動

④安全な場所での待機

|  |
| --- |
| 避難所の生活 |
| ▶定期的に体温を測るなど、体調に気を付ける  ▶手洗い、うがい、咳エチケットを行う  ▶十分な換気と、スペースを確保する |
| 避難所で必要なもの |
| ▶手洗い用せっけん、アルコール消毒液など  ▶マスク（無いときは、タオルや手拭いなど）  ▶体温計  ▶スリッパ（共有スペース用） |

**土砂災害警戒区域を確認しましょう**

　渓流や斜面など土砂災害の被害を受ける恐れがある区域は、宮城県により、土砂災害警戒区域に指定されています。

　現在、市内の554カ所が同区域に指定されています。事前に、指定されている区域を、県ウェブサイトや宮城県砂防総合情報システム、市ウェブサイトで確認しておきましょう。

　6月は土砂災害防止月間です。これからの梅雨の時期は、土砂災害が頻発しやすく、集中豪雨や長雨に注意が必要です。気象庁の注意報・警報・土砂災害警戒情報や前兆現象に注意し、いつもと違うなと感じた際は、早急に避難するようにしましょう。

**土砂災害警戒区域情報**

■宮城県ウェブサイト

　QR コード

■宮城県砂防総合情報システム

　QR コード

■市ウェブサイト

　QR コード

問い合わせ 防災安全課危機防災担当 電話23-5144

建設課道路維持担当 電話23-8015

**防災行政無線の放送内容を確認できます**

■市ウェブサイト

QR コード

■防災行政無線テレホンサービス

電話 0120-600054（無料）

※「無線ご用」と覚えてください。

■メール配信サービス

以下のアドレスに空メールを送信し、画面の指示に従って登録してください。

メール　entry@www.bousai-osaki.jp

※放送内容のほか、震度情報も入手できます。

**内閣府防災情報のページで詳しい情報が確認できます**

▶内閣府防災情報のページ

http://www.bousai.go.jp/oukyu/hinankankoku/h30\_hinankankoku\_guideline/index.html